

議案第 4 2 号

瑞穂町子ども・子育て会議条例

上記の議案を提出する。

平成 2 5 年 9 月 2 日

提出者 瑞穂町長 石 塚 幸右衛門

(提案理由)

子ども・子育て支援法（平成 2 4 年法律第 6 5 号）の施行に伴い、条例を制定する必要があるので、本案を提出する。

瑞穂町子ども・子育て会議条例

(設置)

第 1 条 子ども・子育て支援法（平成 2 4 年法律第 6 5 号。以下「法」という。）第 7 7 条第 1 項の規定に基づき、瑞穂町子ども・子育て会議（以下「会議」という。）を置く。

(定義)

第 2 条 この条例において使用する用語は、法において使用する用語の例による。

(所掌事務)

第 3 条 会議は、法第 7 7 条第 1 項各号に掲げる事務を所掌する。

(組織)

第 4 条 会議は、次に掲げる者のうちから町長が委嘱する委員 1 2 人以内をもって組織する。

- (1) 学識経験者 1人
 - (2) 子ども・子育て支援に関する団体から推薦を受けた者 4人以内
 - (3) 子ども・子育て支援に関する事業に従事する者 3人以内
 - (4) 子どもの保護者 2人以内
 - (5) 公募による住民 2人以内
- (任期)

第5条 委員の任期は、2年とする。ただし、再任を妨げない。

2 委員に欠員が生じた場合の補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(会長及び副会長)

第6条 会議に会長及び副会長を置き、委員の互選により定める。

2 会長は、会議を代表し、会務を総理する。

3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき、又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第7条 会議は、会長が招集し、議長となる。

2 会議は、委員の半数以上の出席がなければ、開くことができない。

3 会議の議事は、出席した委員の過半数で決し、可否同数のときは、会長の決するところによる。

(関係者の出席等)

第8条 会長は、必要があると認めるときは、委員以外の者を会議に出席させて意見を聴き、又は委員以外の者に対し資料の提出を求めることができる。

(庶務)

第9条 会議の庶務は、福祉部において処理する。

(委員の報酬及びその支給方法)

第10条 委員の報酬及びその支給方法については、瑞穂町非常勤特別職の職員の報酬及び費用弁償に関する条例（昭和41年条例第10号）の定めるところによる。

(委任)

第11条 この条例に定めるもののほか、会議の運営に関し必要な

事項は、町長が別に定める。

附 則

(施行期日)

- 1 この条例は、平成25年10月1日から施行する。

(経過措置)

- 2 この条例の施行の日以後最初に委嘱される委員の任期は、第5条第1項の規定にかかわらず、平成27年3月31日までとする。

(瑞穂町非常勤特別職の職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正)

- 3 瑞穂町非常勤特別職の職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を次のように改正する。

別表第1 民生委員推薦会委員の項の次に次のように加える。

子ども・子育て会議会長	日額 5,000円
同 委員	日額 4,000円
同 委員(学識経験者)	日額 9,000円